

肝動脈塞栓術を受けられる患者さんへ

経過	手術前日	手術日（手術前）
目標	検査の必要性を理解し、身体精神的に準備ができる	
日付	月 日（ ）	月 日（ ）
検査	 必要時、追加の検査をする場合があります。	
治療・処置	 臍の下辺りから両足の付け根にかけて剃毛します。両足の血液の流れを確認し、足の甲に印を付けます。	 午前中に浣腸をかけ、排便の状況を確認させていただきます。
内服・点滴	 薬剤師がお手持ちの薬を確認します。入院時、忘れずにお持ちください。お手持ちの薬をお預かりさせていただきます。	 （ ）時に検査前の薬を飲みます。（ ）時頃から点滴を始めます。（ ）時に緊張をほぐす薬を飲みます。
排泄	 制限はありません。	 尿管を入れ、陰部を前張りで覆います。
食事	 食事の制限はありません。	 （ ）時より絶食となります。
安静度	 安静度の制限はありません。	 ストレッチャーに乗り、1階の検査室へ行きます。
清潔	 剃毛の後に入浴またはシャワー浴をしましょう。	
指導・説明	 検査承諾書の確認をします。 	 長寝巻きに着替え、眼鏡、指輪、入れ歯、ヘアピン、貴金属、コンタクトレンズは外しましょう。髪の毛の長い方は金属なしのゴムでまとめましょう。補聴器を使用している方は付けて入室します。
メモ	血管造影室への入室時間は（ ）：（ ）の予定。時間は前後する場合があります。貴重品の管理をお願いします。	

※患者さんの状態に応じて予定が変更となる場合があります。

経過	手術日（手術後）	翌日以降
目標	痛みのコントロールが図れ、歩くことができる	
日付	月 日（ ）	月 日（ ）
他科受診		
検査		 血液検査 尿検査 レントゲン
治療・処置	 お部屋に戻って来たら、心電図と自動血圧計をつけます。翌日の朝まで酸素吸入します。	 回診で創部を観察し、固定しているテープをはがします。
内服・点滴	 点滴をします。	
排泄	 排便の際はベッド上で行います。	 医師からの許可が出たら尿の管を抜くことができます。
食事	 麻酔が完全にさめた後は、お水などを飲むことができますが、初回は看護師の方でお手伝いさせていただきます。夕食から食事が出ます。食事開始後は、特に制限はありません。	
安静度	 帰室から10時間はベッド上安静になります。カテーテルを刺した側の足は曲げないようにして下さい。10時間経過した後は、固定バンドを緩めて歩行する事が出来ますが、初回は看護師が付き添います。	
清潔	 ベッド上安静のため、入浴やシャワーを行う事は出来ません。	 医師の許可により入浴できます。
指導・説明	 痛みを我慢せず、看護師にお知らせ下さい。	 退院日が決まりましたら、次回受診などの説明をします。
メモ	退院後の生活について不安なことがありましたら、遠慮なくご相談下さい。	

※患者さんの状態に応じて予定が変更となる場合があります。